



特集

四日市市予算と
その使い道

表紙「四日市の文化財」

日永の追分

四日市市予算とその使い道



予算とは、その1年度の間、市にどのくらいの収入(歳入)があり、どのような行政サービスにいくら使うか(歳出)を計画したものです。

今回の特集では、今年度の予算のあらましから、その使い道と主な取り組みについて紹介します。

(※金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しており、合計が合わない場合があります)

平成26年度予算の特徴は?

「第2次推進計画」に掲げる事業に優先的、集中的に予算を配分

平成26年度は、総合計画(※)に基づく具体的な実施事業を示した「第2次推進計画(平成26~28年度)」の1年目になります。「第2次推進計画」に掲げる事業に優先的、集中的に予算を配分することで、まちづくりの目標である「みんなが誇りを持てるまち四日市~安心、元気・魅力、絆のあるまち~」を目指します。

(※)総合計画とは、平成23年度からの四日市市の10年間のまちづくりの方向性を示したものです



平成26年度の予算規模は?

2,487億3,540万円
(前年度比176億4,812万円 増)

3種類の会計に分かれています。



内訳

一般会計

1,078億9,000万円

(前年度比51億9,256万円 増)

行政運営の基本的な経費を計上する会計(防災や教育、福祉、道路整備など)

特別会計など

777億9,346万円

(前年度比77億8,366万円 増)

一般会計とは区別して経理する会計(国民健康保険、介護保険、競輪の運営など)

企業会計

630億5,194万円

(前年度比46億7,189万円 増)

地方公営企業法により事務処理をする会計(上下水道、市立四日市病院)

この分野に特に力を入れます

子育て支援や教育環境の充実



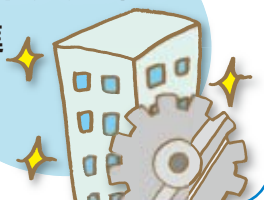
文化や観光、スポーツの振興

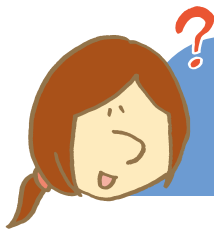


防災対策の充実



産業振興施策の推進





どのように使われるの？

一般会計 歳出

1,078億9,000万円

(前年度比51億9,256万円 増)



平成26年度の主な取り組み

子育て支援や教育環境の充実

子どもの疾病の 早期発見・早期治療のために

【拡充】子ども医療費の助成
(予算額)7億250万円

これまで小学6年生までを対象としていた医療費助成を、入院分のみ、4月診療分から中学3年生まで拡充しました。

保護者の経済的負担を軽減し、子どもの疾病の早期発見・早期治療を促進します。

子どもの感染症を予防するために

【新】任意予防接種(水ぼうそう・おたふくかぜ)の助成 (予算額)1,592万円

感染力が強い水ぼうそうとおたふくかぜは、保育園・幼稚園への入園前に予防接種を受けることが望ましいことから、接種費用の一部を助成します。

子どもたちが良好な環境で 学習できるように

【新】小・中学校に空調設備を整備
(予算額)1億6,290万円

小・中学校において、すべての生徒が使用する特別教室(図書室、視聴覚室、音楽室)に、空調設備を整備するための設計を行うとともに、図書室について空調設備を設置します。

文化や観光、スポーツの振興

公害の歴史と環境改善への取り組みを
後世へ確実に継承するために

「(仮称)四日市公害と環境未来館」の整備
(予算額)6億979万円

公害が二度と繰り返されることがないように、公害発生当時の被害や裁判の記録、市民・企業・行政の取り組みを紹介します。また、環境改善のまちづくりの中で得た知識や経験、技術を国内外に情報発信することにより、都市イメージの向上や公害防止・環境学習につなげ、環境先進都市として、本市のシンボルとなるような施設にしていきます。

四日市ならではの特色ある博物館として
より一層の充実を図るために

博物館リニューアル (予算額)11億9,790万円

常設展示は、四日市の各時代の特徴を象徴する建物や道具を、原寸大で再現する体感型の展示に改修します。プラネタリウムは、投映機器を新しくします。投映できる星の数は、1億4,000万個と、世界最多になります。



プラネタリウムイメージ図

地域の活性化・都市のイメージアップに向けて
観光推進事業 (予算額)1,859万円

本市の魅力的な観光素材を観光資源として磨き上げるとともに、観光大使などを活用した積極的な情報発信・PR活動を行います。今年度は新たに、本市への来訪者の目に留まりやすい場所に、四日市の写真を使ったPR看板を設置します。



観光大使のMs OOJA(ミス オオジャ)さん
東京の三重テラスのイベント(平成26年2月)より

平成27年3月に、
「(仮称)四日市公害と環境未来館」開館！
同時に、博物館リニューアル！



展示は、古代から近世までを「博物館」、近代以降を「(仮称)四日市公害と環境未来館」で扱い、両館を通じて四日市の歴史を連続して見ていただけるようになります

平成33年度に開催される「みえ国体」に向けて
スポーツ施設の整備計画を策定 (予算額)500万円

平成33年度に開催される「みえ国体」を見据え、体操、サッカー(少年)、硬式テニス、軟式野球などのスポーツ施設整備計画を策定します。

スポーツを通じてまちが元気になるように
スポーツ活動を推進 (予算額)650万円

市民がスポーツを通して、「元気な四日市」を実感できるよう、四日市シティロードレース大会など、市内のスポーツイベントを開催します。また、スポーツに親しみきっかけづくりや人材の育成につながるように、トップアスリートによるスポーツイベント・教室を開催します。

トップアスリートによる
スポーツ教室



防災対策の充実

災害時の情報発信を強化

防災行政無線(固定系)の整備 (予算額)3億4,590万円

大規模地震や風水害などの災害時に、幅広く避難・災害情報を発信する防災行政無線をデジタル化して更新するとともに、地域に設置した防災行政無線の屋外拡声子局(スピーカー)を増設します。



屋外拡声子局

避難所としての機能の充実を図るために

避難施設の整備 (予算額)2億3,290万円

津波による被害が想定される地域の小・中学校に、屋外階段や屋上手すりなどを整備します。

また、避難所生活を想定して、学校の公共下水道接続に伴い不要となる浄化槽を、災害時の便槽として活用できるように整備します。



屋外階段

その他にも…

【新】防災拠点施設整備の基本調査に
(予算額)130万円

【新】新消防分署を設置するための基本調査に
(予算額)200万円

産業振興、環境対策、都市交通、医療対策の充実

地域経済の活性化と雇用の維持・安定を目指して

四日市市産業活性化推進事業 (予算額)52万円

昨年度末に提言を受けた産業活性化戦略の具体化を図るため、「四日市市産業活性化に関する懇談会」を開催します。

そして、時代のニーズに合った、有効な産業振興施策を推進し、日本の産業界をリードする産業モデル都市を目指します。

安定したごみ処理を行うために

新総合ごみ処理施設を整備 (予算額)34億5,125万円

老朽化した北部清掃工場に替わる新たなごみ処理施設を、平成28年度の稼働を目標に整備します。



完成予定図

乗り継ぎ環境の改善を図るために

【新】近鉄四日市駅西口広場整備の基本方針を策定 (予算額)300万円

四日市市都市総合交通戦略に基づき、中心市街地における鉄道やバスなどの乗り継ぎ環境の改善を図るため、西口広場整備の基本方針を策定します。

がん治療の充実を図るために

【新】市立四日市病院において高精度放射線治療棟の実施設計 (予算額)3,000万円

1階部分に、放射線治療の技術の進歩に対応した高精度放射線治療装置の導入を図るとともに、2階部分に化学療法室を設置することで、放射線治療と化学療法を組み合わせた治療の充実を目指します。

その他にも…

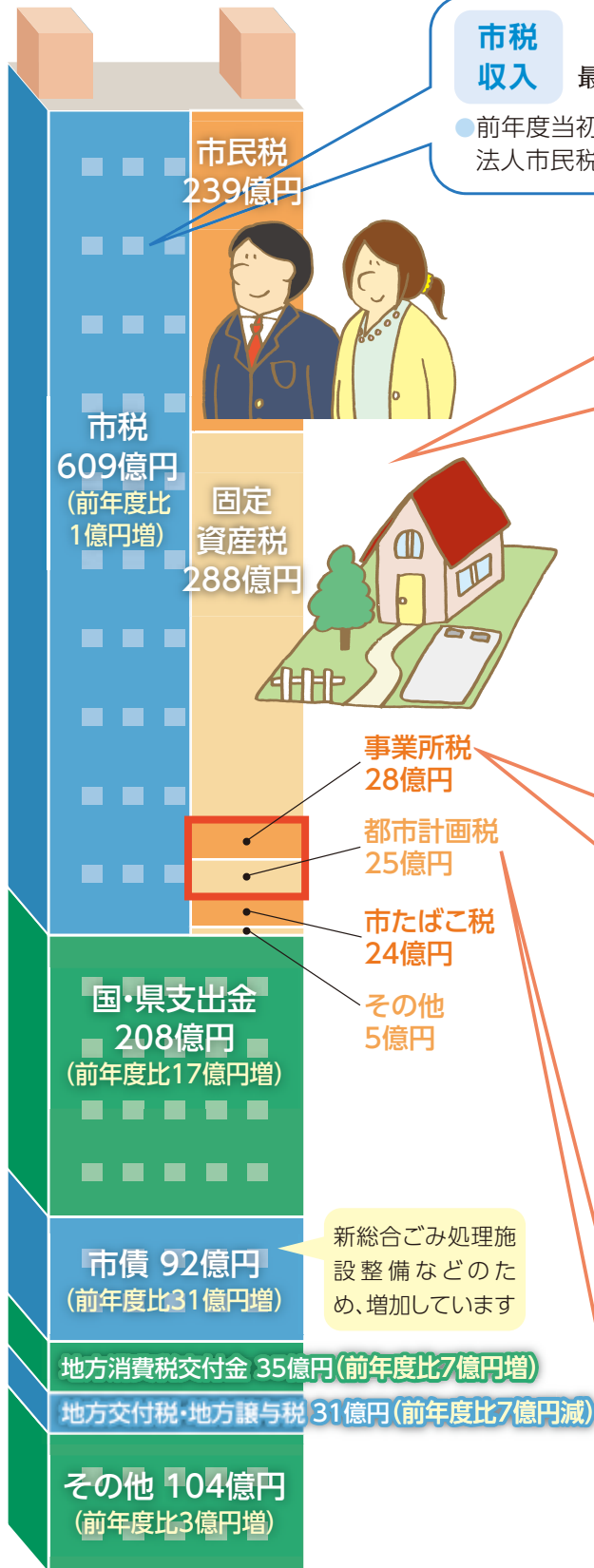
【新】内部・八王子線公有民営化への準備と利用促進事業に (予算額)935万円



収入の見通しは？

一般会計 歳入

1,078億9,000万円 (前年度比51億9,256万円 増)



市税収入

市税収入が歳入の6割を占め、その中でも固定資産税の収入が最も大きくなっています。

●前年度当初予算と比べると、固定資産税(償却資産)で減収となるものの、法人市民税で増収が見込めることから、1億円の増加を見込んでいます

固定資産税

土地、建物、償却資産にかかる税金です。市税収入の約5割を占めています。

●産業都市である四日市市では、固定資産税の中でも、事業用資産にかかる償却資産分の割合が大きいのが特徴です

事業所税と都市計画税の使い道

事業所税

人口30万人以上の都市などで、一定規模以上の事業を営む法人や個人事業者にかかる税金です。



事業所税を活用して整備した河原田小学校

平成26年度 事業所税の主な使い道

- 道路の整備に 8億2千万円
- 下水道の整備に 6億6千万円
- 小・中学校の整備に 3億9千万円
- 文化・スポーツ施設の整備に 3億4千万円
- 埋立処分場の整備に 2億6千万円

※事業所税を活用した主な施設には表示看板を設置しています

引き続き事業所税を減免します

市内の中小企業の負担を減らすため、引き続き事業所税を減額する特例措置を実施します。

都市計画税

市街化区域内にある土地・建物にかかる税金です。公園・道路・下水道などの都市計画事業・土地地区画整理事業に使われます。

平成26年度 都市計画税の主な使い道

- 雨水・汚水の処理などに 19億7千万円
- 市街地にある道路の整備などに 1億3千万円
- 公園緑地の整備などに 7千万円

この校舎は事業所税を活用し整備されたものです。 四日市市

新総合ごみ処理施設整備などのため、増加しています



特別会計・企業会計など

	区分	概要	予算額 (億円)	前年度比 (億円)	一般会計からの 繰入金(億円)
特別会計	競輪事業	通年でナイトー競輪を開催し売り上げを確保。競輪事業での収益のうち1億円を一般会計へ繰り出し、社会福祉事業などに活用	172	+25	0(1億円を一般会計へ繰り出し)
	国民健康保険	市民の皆さんが安心して生活できるよう必要な医療制度を実施	325	+36	14
	食肉センター食肉市場	より安全で高品質な食肉を安定供給するための事業	6	+1	4
	介護保険	介護が必要な人への介護保険給付や総合相談支援を実施	205	+18	29
	後期高齢者医療	75歳以上の高齢者の医療制度を実施	54	+5	28
	その他	土地区画整理事業、農業集落排水事業など	16	-7	6
企業会計	水道事業	安心しておいしく飲める水道水を安定して供給するための、水道設備の維持・運営	105	+4	0
	市立四日市病院事業	急性期医療を担う北勢地域の中核病院として、安全・安心で良質な医療を提供	254	+35	10
	下水道事業	浸水被害を防ぐための「雨水対策」、生活環境の向上やきれいな川や海を保つ「汚水対策」を実施	272	+8	68
財産区	桜財産区	財産の一部をアスレチックコースなどとして貸し付け、その収入で山林の管理を実施	0.4	0 (※)	0

(※)前年度比40万円増



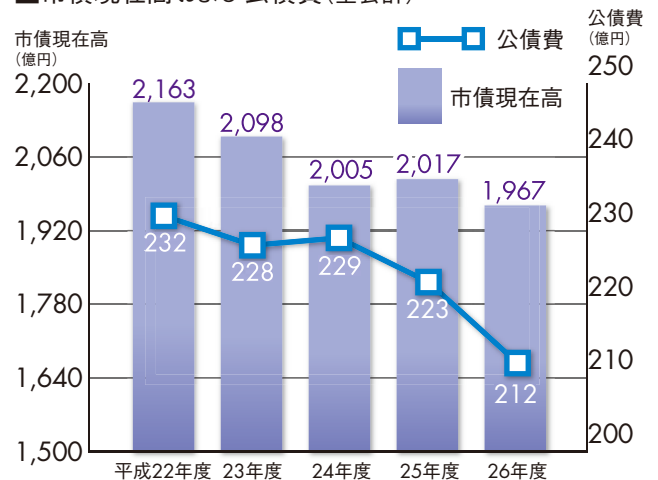
市債残高(平成26年度当初予算ベース)

一般会計 768億円 **全会計 1,967億円**

市債の残高は徐々に減少しています

市では、学校の建設や道路を造る際、年度間の財源調整や世代間の負担の公平を図るため市債を発行しています。近年は、返済額以上の借入れを行わないことにより残高を徐々に減らしていて、公債費の軽減にも努めています。

市債現在高および公債費(全会計)



※市債現在高は各年度決算ベース、平成25年度以降は予算ベース

編集後記

予算を知ることは金額の把握だけではなく、まちづくりの方向性を知ることにもなります。この特集を通して予算にも興味を持っていただければと思います。(財政経営課 伊藤、広報広聴課 三谷)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

財政経営課 ☎354-8130 FAX 359-0275

広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

放送日時：5月11日～6月10日 9:00・19:30

○一番最初はモダンバレエ

5歳の時、友達がやっていたモダンバレエに憧れて始めました。そして、6歳でクラシックバレエに転向しました。

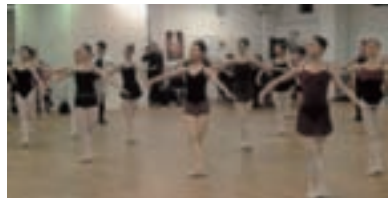
今は週6回、平日は1日2時間くらい練習しています。基礎を重点的に取り組んでいますが、技術や表現を研究する楽しさがあるので、練習は飽きません。

○ドイツ国際バレエコンクールで銅賞受賞

今回踊った「ガムザッティ」は、得意な回転がたくさん入っていて、表現力も問われる曲だったので選びました。

久しぶりの海外コンクールで少し緊張しましたが、いい緊張感を持って踊ることができました。各国のバレエ学校の生徒や日本からの留学生などさまざまな人が出場するコンクールだったので、自分とは違ったタイプの表現を学ぶこともできました。

コンクール後は、ウラジーミル・マラーホフやニーナ・アナニアシヴィリといった有名ダンサーのワークショップに参加しました。



ワークショップの様子（最前列中央）



ドイツ国際バレエコンクール「ラ・バヤデール ガムザッティ」

特に現役のダンサーのニーナから実演指導が受けられたことは、大変勉強になりました。



かとう まい
加藤 舞さん

昨年11月の「京都バレエコンクール」クラシックバレエ部門の高校生の部で1位を獲得し、「ドイツ国際バレエコンクール2014」でも見事銅賞を受賞した四日市高等学校2年の加藤さんにお話を聞きました。

○みんなの支えがバレエの力に

コンクール出発前、クラスメートや先生から励ましのメッセージが書かれたノートとお守りをいただきました。このノートとお守りがとても支えになり、1年間積み重ねてきたことを本番で発揮することができました。今は、支えてくれた人みんなへの感謝の気持ちでいっぱいです。

○バレエと勉強の両立を目指して

高校入学当初は、バレエと勉強の両立が大変でしたが、今はコンクールが近いときはバレエにかけける時間を多めに、定期テストが近いときは勉強にかけける時間を多めにと、比重を考えながらやっています。限られた時間を効率的に使う努力をしているうちに集中力を高めていくことができるようになりました。そして、その集中力が今回の成果につながったと思います。

今後は、バレエの表現で観客の心を動かせるようなりたいです。本当にバレエが好きなので、将来はバレエ関係の仕事に就きたいと思っています。



ドイツ国際バレエコンクール「ドン・キホーテ キトリ」

有料
広告
掲載
欄



マスコットキャラクター「ココロくん」

LPガスと太陽光発電など、複数のエネルギーを有効に組み合わせ、エコと快適を両立したライフスタイルを提案します。

エネルギーと住まいの
朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail info@asahigas.co.jp

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

四日市の 地区自慢

内部

歴史深いまち 内部



～四日市市に合併して70年

人と人との絆を大切に歩んできたまち～

うつべ町かど博物館

旧東海道を日永の追分から小古曾、内部川・采女町と南下すると、杖衝坂に差し掛かります。その杖衝坂の中腹に歴史と文化を発信するうつべ町かど博物館があります。

内部地区の古墳時代の埋蔵品、中世時代の采女城跡の遺構や昭和30年代までの生活道具、農機具が常設展示されています。

平成26年度特別企画展として、三重県内東海道七宿の写真展、温故知震展などを予定しています。館員一同、おもてなしの心でお迎えますので、ぜひご来館ください。

開館日時：毎週水・土・日・祝祭日の9:00～12:00

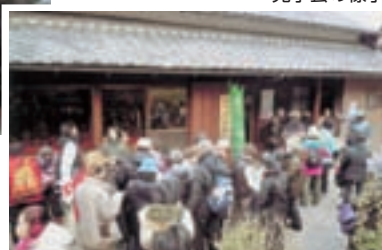
内部地区は歴史も深く、旧東海道、采女城跡など歴史的な財産がたくさんあります。

その歴史を守り、伝えるために、地区住民により「町かど博物館」が設立・運営され、「采女城跡保存会」の皆さんが日々活動しています。



内部小学校による町かど博物館・杖衝坂見学の様子

市外からのうつべ町かど博物館の見学会の様子



市外から采女城跡の視察



子ども会
デイキャンプ

采女城跡保存会 ～守ろう 郷土の文化遺産を～

采女城は1260（文応元）年（鎌倉時代の中頃）後藤基秀氏により築城され、以降約300年間、後藤家一族に統治されていたと言われていいます。高い土塁と深い空堀、虎口などの屈曲した形態や櫓跡が存在し、北勢地方における戦国期の典型的な城跡が残されています。

その大切な歴史的財産を守り、継承していくため、荒れ果てた山林を整備するなど、その保存に努めています。

最近では、遠方からの見学者も増えており、また、子ども会のデイキャンプやウォークラリーに利用されるなど、市民緑地としても広く活用されています。

四日市市に合併70周年記念事業



旧内部村が、四日市市に合併して平成25年9月15日で満70年を迎えたことから、内部地区の歴史をまとめた「わが郷土うつべ」を発刊しました。また、地区文化祭では記念イベントとして、約700人が何重もの輪になって大四日まつり音頭を踊り、「内部地区住民の絆」を再確認しました。

内部地区ホームページもぜひご覧ください。

HP <http://www.utsube.jp/>

問い合わせ先

内部地区市民センター
(☎345-3951 FAX349-2004)

有料広告掲載欄

限定30棟 シロアリ駆除キャンペーン 1階床面積18坪を特別価格にて防蟻工事を実施いたします!!

通常価格117,000円(税別)のところ **特別価格 76,000円(税別)**

※18坪以上は、1坪/6,500円(税別)ずつ追加となります。
※キャンペーン価格は、レギュラー施工に限りです。

株式会社N-U-Cグループ **中部白蟻研究所** 0120-187647

まずは、お気軽にお電話ください。 イヤ ナム シ ナシ 〒510-0208 鈴鹿市鈴鹿ハイツ1-25 営業時間 8:00～19:00[日・祝日休]

中部白蟻研究所 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



～ご存じですか
「8020運動」～

「8020運動」とは、厚生労働省と日本歯科医師会が平成元年から始めた「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。永久歯は、親知らずを除くと28本あります。そのうち20本以上の歯があれば、ほとんどの食べ物を噛みくだくことができるからです。

食事をおいしく食べることは心と

あなたがキラメキ健康づくりのヒントをお伝えします。今月は、
「8020運動」についてです。

体を健康に保ち、毎日を楽しむ過ごすことにつながります。

歯を失う二大原因は、むし歯と歯周病です。むし歯や歯周病の予防には歯垢（プラーク）や歯石をきれいに取り除く必要があります。また、喫煙、糖分の摂り過ぎ、ストレスなどの生活習慣の改善も大切です。

最近の研究では、歯周病は、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、動脈硬化、誤嚥性肺炎、骨粗しょう症などの全身疾患や早産、低体重児出産とも関連していることが明らかになってきました。

いつまでも元気で過ごすために、

半年に1度は歯科医院での定期健診を受け、自分に合った歯ブラシ、歯みがきの方法などを歯科医師や歯科衛生士からアドバイスしてもらいましょう。セルフケアと専門家によるプロフェッショナルケアを組み合わせ、歯と口の健康を守りましょう。



問い合わせ先
健康づくり課
(☎354-8291 FAX353-6385)

そなえる防災
みんなで減災



避けられない自然災害
自助・共助・公助で減災を

本市を含む太平洋沿岸では、南海トラフを震源域とする巨大地震の発生が危惧されており、観測史上最大規模だった東日本大震災の被害を上回る可能性があります。また、近年は局地的に短時間で大量の雨が降る、いわゆるゲリラ豪雨が頻発し、各地で大きな被害が発生しています。

地震や大雨などの自然現象を、人間の力で食い止めることはできません、

災害の被害は、家庭や地域の身近な工夫の積み重ねで減らせます。このコーナーでは、防災・減災に役立つヒントをご紹介します。

んが、被害は私たちの日ごろの努力によって減らすことが可能です。

阪神・淡路大震災では、生き埋めや閉じ込められた人のうち、約70%が自力で脱出または家族などに助けられており、消防や自衛隊などによる救助は約30%未満と言われています。

普段から、家具の固定や住まいの耐震化、家族の避難方法の確認などで自分や家族の命を守る「自助」、安否確認・避難誘導など地域が協力して行う「共助」が確実に行われれば、正しい災害情報や避難情報の収集伝達、消防、自衛隊などによる救助活

動の「公助」が進みやすくなります。市では出前講座などで、自助・共助の進め方についてお伝えしていますので、ぜひご活用ください。



問い合わせ先
危機管理室
(☎354-8119 FAX350-3022)

有料広告掲載欄

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』でお困りではありませんか？

借金
借金で困っています。会社やお店はどうすれば…？

交通事故
保険会社の対応に納得できません。これからの交渉はどうすれば…？



相続
遺産分割の話合いができません。

離婚
調停や裁判の対応の仕方わかりません。

「安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に
対応します！」

まずはお電話ください！



尾市法律事務所

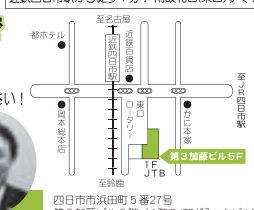
弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

☎《予約制》059-350-2080

(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
◆一般法律相談料(初回) 30分 5,000円(税別)◆

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！



四日市市浜田町5番27号
第3加藤ビル5階(1階にJTが入ったビル)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

私の好きな 四日市

市民の皆さんから市内のすてきな風景や、その風景をバックにしたお茶目なお子さんなどの写真を寄せていただくコーナーです。今回はどんな写真かな？

あなたの大好きな四日市の写真を募集！

ご応募は、住所、名前(ふりがな)、電話番号、コメントとともに、メールか郵送、直接、〒510-8601 広報広聴課(市役所8階 ☎354-8244 FAX354-3974 ✉kouhoukoucho@city.yokkaichi.mie.jp)へ。選定の上、広報よっかいちで掲載します(ご応募いただいた作品は返却しません)。



▶▶和無田町にお住まいの辻士至雄さんからの投稿
宮妻峡の山桜です。「毎年4月中旬に山の斜面が桜の花で色づきます」と、すてきな桜スポットを教えてくださいました。



▶▶天カ須賀にお住まいの藤川晃一さんからの投稿
南部丘陵公園のヤギの赤ちゃんです。「風景ではないですが、とても癒やされる場所です」と、とてもかわいい写真を送っていただきました。

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「四日市の文化財」です。

追分とは、道が二股に分かれる所で、日永の追分は、京に向かう東海道と伊勢神宮に向かう伊勢参宮道の分岐点に当たります。

ここには桑名の伊勢神宮への「一の鳥居」に次ぐ「二の鳥居」が建てられました。鳥居は、1774(安永3)年に奉献され、その後たびたび建て替えが行われ、現在のものは1973(昭和48)年の伊勢神宮式年遷宮の際に、伊雑宮の鳥居を移建したもので、九代目にあたります。



以前は伊勢参宮道側の入り口にありましたが、現在は両道に挟まれたところにあります。

また、ここには参拝するための清めの手水所があり、近くの丘陵地から湧き出た水が引かれ、今も飲料水として利用されています。

■問い合わせ先 広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！
今回は、「よっかいちのゆるキャラ®」を紹介するよ！



四日市市のゆるキャラ®
「こにゅうどうくん」



「まるごと四日市」
のサイト

●「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンをかざせば動画が見られます
※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

有料広告掲載欄

主婦、パート・アルバイトの方もOK！ スマートフォンにも対応！

くわしん カードローン きゃっする

簡単・便利

年 8.0%～年13.5%

限度額 最高300万円

※ 詳しくは、右記店舗窓口までお問い合わせ下さい。

インターネット

FAX で仮審査申込み

桑名信用金庫

四日市西支店
TEL 351-2577
生桑支店
TEL 332-8181
羽津支店
TEL 332-2233
大矢知支店
TEL 364-3311
川越支店
TEL 364-8811

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



トッキーの 市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、本市の産業振興についてのお話をします。

本市は、地理的にも自然環境の面でも、また交通インフラの面からも産業立地には適地であり、また、生活環境の面で質の高い豊かな住環境が整っているという強みもあり、日本有数の産業都市として発展してきました。

私は、こうしたポテンシャルや強みを生かしつつ、時代の流れに

四日市市産業活性化戦略会議

対応しながら、21世紀の産業モデル都市を目指していきたく考えています。

そのために、昨年「四日市市産業活性化戦略会議」を設置し、私も出席して、委員の皆さんと一緒に活発な議論を重ねてきました。

このたび、その結果がまとめられ、奥野信宏委員長（中京大学教授）から提言をいただきました。

提言書では、①臨海部工業地帯等の再生高度化、②中小企業・ベンチャー企業・新産業の競争力強化、③多様な人財を惹きつける魅力ある都市基盤・居住環境の整備の3本を柱として、「アジア随一の

クオリティ産業都市」に向けてのさまざまな産業振興戦略が示されています。

今後、その戦略を政策として具体化し、着実に実行していくことで、本市が、日本の産業をリードする都市になれるよう取り組みを進めてまいります。



奥野信宏委員長から
提言書を受取る田中市長

第59回池坊中部三県連合花展

3月22日(土)、文化会館を会場に、「第59回池坊中部三県連合花展」が盛大かつ華やかに開催されました。私も、記念式典の前に、出席された家元・池坊専永さんと共に、池坊いけばなの神髄である「和と美のこころ」を見事に表現した多くの作品を拝見することができました。

本市が開催地ということで、“化学&いけばな”がテーマとなっており、産業と伝統美が、斬新な発想で融合された素晴らしい作品が今大会の大きな特徴です。

広く公開され、市民が550年の歴史をもつ池坊華道に触れる絶好の機会になったことが、伝統文化を



次代へ継承する一助となることを願っています。

家元・池坊専永さん
(左から2人目)と
共に

新生「塩浜小学校」 開校式

4月7日(月)、三浜小学校と塩浜小学校が統合されて新しくできた、新生「塩浜小学校」の開校式に出席しました。

私から子どもたちに、「新しい友達がたくさん増えました。仲良く助け合い、支え合って、勉強に運動に取り組み、充実した学校生活を送ってください。」と励ましの言葉を伝えました。

また、式の最後には新しい校歌が披露され、この日のために練習を重ねてきた子どもたちの元気な歌声に、会場から大きな拍手がおこりました。

新たに誕生した塩浜小学校は、新入学児を含めて全校児童187人です。



三浜小学校と塩浜小学校の両校が培ってきた歴史と伝統を継承しつつ、さらなる発展を目指してほしいと願っています。

最近のトピックス

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
 弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
 弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

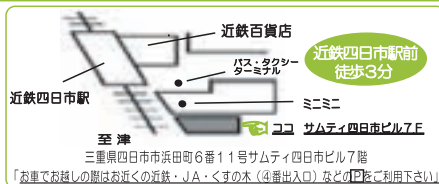
(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

- 商取引・不動産問題
- 交通事故などの損害賠償
- 相続・遺言・遺産 離婚
- 破産・民事再生・債務整理
- 労働問題
- 刑事弁護
- 会社顧問・その他全般



まずはお気軽に、ご相談下さい
 (相談料) 60分 10,000円 30分 5,000円 (各税別)

<http://www.pos.ne.jp/~hisho>

みなと総合法律事務所 四日市 | 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,359人 [3月末日現在(前年比-497)] ■火災件数 16件 [3月分(前年比+10)] ■交通事故件数 1,094件 [3月分]